

## 31. 研修プログラムの名称及び概要（令和8年度）

プログラム番号 :	(元) 030763801	※令和7年度プログラムも別途御提出ください。
病院施設番号 :	030763	臨床研修病院の名称 : 社会福祉法人 函館厚生院 函館五稜郭病院
臨床研修病院群番号 :	0307637	臨床研修病院群名 : 函館五稜郭病院群
プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。		
1. 研修プログラムの名称	函館五稜郭病院臨床研修プログラム	
2. 研修プログラムの特色	<p>道南の急性期医療を担う函館五稜郭病院の研修。症例数も多く、プライマリーから高度専門医療の臨床を経験することが可能である。</p> <p>(1) 研修期間は2年間とし、当初の1年間は原則、必修分野である内科、外科、救急/麻酔科、精神科を研修する。内科については24週間の研修とし、消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科をそれぞれ4週もしくは8週間ローテートする。</p> <p>(2) 外科研修は外科4週、脳神経外科4週、外科系選択研修4週（外科、整形外科、心臓血管外科、呼吸器外科、形成外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、産婦人科から選択）の12週間とする。</p> <p>(3) 救急部門については各12週間の研修とする。救急部門は、救急科にて1年次、2年次にそれぞれ4週間の研修を行うほか、麻酔科にて救急基本手技実習を4週間行う。</p> <p>(4) 研修2年目は原則、小児科、産婦人科、救急科、総合診療科（一般外来研修）、地域医療を必修分野として研修する。</p> <p>(5) 必修分野以外の期間（2年次32週間）は自由選択期間として診療科を選択することが可能。21の診療科と松前町立松前病院でのプライマリーケア実習から選択する（精神科は函館渡辺病院または亀田北病院、脳神経外科は函館新都市病院または函館脳神経外科病院、小児科は自院または市立函館病院から選択する）。また、札幌医科大学附属病院（全診療科）での研修を最大8週まで選択することもできる。</p> <p>(6) 精神科研修は函館渡辺病院または亀田北病院にて行う。</p> <p>(7) 地域医療研修はななえ新病院、松前町立松前病院、北海道立江差病院、共愛会病院のうちいずれかで行い、地域連携から在宅医療・介護に関する研修を実施する。</p> <p>(8) 脳神経外科研修は函館新都市病院または函館脳神経外科病院にて行う。</p> <p>(9) 小児科研修は函館五稜郭病院または市立函館病院にて行う。</p>	
3. 臨床研修の目標の概要	第一線の臨床医または専門医を目指す医師として第一歩を踏み出すにあたり、プライマリーから高度専門医療の臨床経験を通じて、必要な基本的知識、技術、医療人としての素養を習得させ、今後の医療を担う人材の育成を目的とする。	
4. 研修期間	( 2 ) 年 (原則として、「2年」と記入してください。)	
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。 基幹施設として内科専門研修、整形外科専門研修プログラムあり	

5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間）		
		<ul style="list-style-type: none"> <li>* 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。</li> <li>* 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。</li> <li>* 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。</li> </ul>		
		病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間
(記入例) × × 科		1234567	○○ 病院	○週
必修科目・分野	内科	030763	社会福祉法人 函館厚生院 函館五稜郭病院	24週
	救急部門	030763	社会福祉法人 函館厚生院 函館五稜郭病院	12週
	地域医療	060018	社会福祉法人 函館厚生院 ななえ新病院	4週
		034868	松前町立松前病院	
		030764	北海道立江差病院	
		031121	医療法人徳洲会 共愛会 病院	
		外科	030763	
	小児科	041178	医療法人 雄心会 函館新 都市病院	
		137323	医療法人社団 函館脳神経 外科病院	
		030763	社会福祉法人 函館厚生院 函館五稜郭病院	
産婦人科	030001	市立函館病院		
精神科	031134	社会医療法人 函館渡辺病 院		
		社会医療法人文珠会 龜 田北病院		
病院で定めた必修科目	総合診療科	030763	社会福祉法人 函館厚生院 函館五稜郭病院	4週
	麻酔科	030763	社会福祉法人 函館厚生院 函館五稜郭病院	4週
選択科目	自由選択	030763	社会福祉法人 函館厚生院 函館五稜郭病院	32週
		034868	松前町立松前病院	
		041178	医療法人 雄心会 函館新 都市病院	
		137323	医療法人社団 函館脳神経 外科病院	
		030001	市立函館病院	
		030018	札幌医科大学附属病院	
		031134	社会医療法人 函館渡辺病 院	

		230009	社会医療法人文珠会 亀 田北病院	
<p>備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低<u>0</u>週 ※原則として、52週以上行うことが望ましい。      臨床研修協力施設での研修期間・・・最大<u>0</u>週 ※原則として、12週以内であること。ただし、離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。      研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修を並行研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数 約<u>0</u>回      救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・<u>0</u>週※但し、4週を上限とする      一般外来の研修を行う診療科・・・<u>0</u>科 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること</p>				
<p>備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 <u>80</u>週</p>				
<p>臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 <u>12</u>週（精神科4週、自由選択最大8週）      研修プログラムに規定された4週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修を並行研修で行う場合、残りの週数としてみなす休日・夜間の当直回数 約<u>0</u>回      救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4週※但し、4週を上限とする      一般外来の研修を行う診療科・・・総合診療科      ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること</p>				
<p>精神科は函館渡辺病院、亀田北病院、小児科は函館五稜郭病院及び市立函館病院で行います。      自由選択では消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、腎臓内科、小児科、泌尿器科、産婦人科、耳鼻咽喉科、外科、整形外科、心臓血管外科、呼吸器外科、形成外科、麻酔科、病理診断科、放射線診断科、放射線治療科、地域医療、脳神経外科、総合診療科、救急科、精神科の22科から選択できます。また、札幌医科大学附属病院（全診療科）での研修を最大8週まで選択することもできます。</p>				

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号  
は、既に取得されている場合に記入してください。

病院施設番号 : 030763	臨床研修病院の名称:社会福祉法人 函館厚生院 函館五稜郭病院
臨床研修病院群番号 : 0307637	臨床研修病院群名:函館五稜郭病院群

## 6. 研修スケジュール (一年次 二年次: いずれかに○)

プログラム番号 (元) 030763801

(No. 1)

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。\* 1

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分 野 * 2	1~ 4週	5~ 8週	9~ 12週	13~ 16週	17~ 20週	21~ 24週	25~ 28週	29~ 32週	33~ 36週	37~ 40週	41~ 44週	45~ 48週	49~ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科		3											
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
函館五稜郭病院 (030763)	内科	7	5	4	4	4	7	7	6	7	6	5	5	5
函館五稜郭病院 (030763)	外科	2	2	1	1	1					1	2	1	2
函館新都市病院 (041178)	外科			1		1		1	1	1				
函館脳神経外科病 院 (137323)	外科		1							1	1	1	1	1
函館五稜郭病院 (030763)	麻酔科	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	2	2	1
函館五稜郭病院 (030763)	救急部 門	1		1		1	1	1		1	2	1	1	2
函館渡辺病院 (031134)	精神科			1	1			1	1	1			1	1
亀田北病院 (230009)	精神科				1		1		1			1	1	

\* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\* 2 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

函館五稜郭病院 (030763)	自由選択	8	8	6	5	5	5	6	6	5	5	5	8	8
松前町立松前病院 (034868)	自由選択				1									
函館新都市病院 (041178)	自由選択					1								
函館脳神経外科病院 (137323)	自由選択						1							
市立函館病院 (030001)	自由選択									1				
札幌医科大学病院 (030018)	自由選択							1	1					
函館渡辺病院 (031134)	自由選択										1			
亀田北病院 (230009)	自由選択											1		

\* 1 : 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

\* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

\* 3 : 選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。